

# スーパー川守プロジェクト



一般社団法人リバーテクノ研究会では、重点プロジェクト「スーパー川守プロジェクト」を発足させました。

このプロジェクトでは、自律的なスーパー川守の活動を支援し、情報を共有して、現場のニーズに応じた技術の提供に努めるとともに、「スーパー川守」と一体となって地域防災力の強化に貢献するための活動に取り組みます。

## 1 背景

国土交通省に設置された「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」においてとりまとめられた「中間とりまとめ(平成22年9月)」の中で、河川堤防の質的強化をはじめとする河川改修の推進、施設能力を超える超過洪水による氾濫に対して「流域における対策で安全を確保する治水政策」を推進するための基本的な考え方が示されたところです。

今後は、総合的な流域治水対策を推進するとともに、現施設能力を超える洪水発生時での減災を図るための取り組みが求められており、地域防災力の強化は治水対策上の喫緊の課題となってくると考えられます。

## 2 目的

リバーテクノ研究会では、上記の課題に対して積極的に取り組むべく、河川管理・河川防災に係る高度な専門知識や経験を持つ技術者を「スーパー川守」として認定し、その活動を支援することによって、わが国における治水安全度の向上と減災に寄与することを目的としております。

### 3 「スーパー川守」とは？

「スーパー川守」とは、「公助」「自助」「共助」がバランスよく調和した、より適切な河川管理、より効果的な河川防災を実現するため、流域（地域）の河川管理者、地方自治体、住民、企業、その他の団体等の利害関係者と緊密に連携し、リバーテクノ研究会が開発・提供する新技術や流域マネジメントに通じた高い技術的専門性と豊かな経験に基づき、スーパーバイザーとして効率的な河川防災に関する地域貢献ができる人材です。

## 4 業 務 内 容

### 1 平常時に係わる事項

- ① 対象河川の過去に取得した情報や地域特性をコンパイルし河川工学的な課題を抽出し、大局的な河川防災計画を立案します。
- ② 洪水時に危険が予想され、重点的に巡視点検が必要な河川区間を対象に、現地状況を十分に把握した上で効率的な巡視点検やモニタリング計画を作成します。
- ③ 重点区間を対象に河川施設（堤防を含む）や流域の効率的減災対策やモニタリング調査に係るパイロット業務等の提案を行います。
- ④ 地域の水防団ならびに関係機関に対し、工学的課題、初動対応、効率的な水防工法等に関する定期的懇談会の開催により情報の共有に努めます。

### 2 非常時に係る事項

- ① 地域の河川防災に係る行政組織や水防団などに対して効率的な防災活動が出来るように、情報の伝達を含む後方支援活動を行います。
- ② 非常時の現地対応では「スーパー川守」を補佐する「川守アドバイザー」を常駐させ、適切な指導・助言を行うことによって後方支援活動を強化します。  
(「川守アドバイザー」は「スーパー川守」が任命します。)

### 5 「スーパー川守」認定者

リバーテクノ研究会認定資格である「スーパー川守」は、別紙のとおり認定されました。

各界との知的連携により、河川環境及び防災に関する技術の開発と普及

**RIRT** 一般社団法人リバーテクノ研究会  
Research Institute of River Technology

一般社団法人リバーテクノ研究会 事務局

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 2-33-16

● TEL 03-3414-5091 ● FAX 03-3791-5454 ● e-mail: info@rirt.org ● URL: http://www.rirt.org/